

令和 5 年度精華町教育委員会評価報告書

令和 6 年 1 1 月

精華町教育委員会

目 次

I	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1 P
II	教育委員会の活動状況	
	（１）会議の開催状況・・・・・・・・	2 P
	（２）会議の審議状況・・・・・・・・	3 P
	（３）会議の報告等事項・・・・・・・・	7 P
	（４）その他の活動状況・・・・・・・・	12 P
	（５）後援状況・・・・・・・・	15 P
III	教育委員会施策評価一覧	
	1 教育振興・・・・・・・・	32 P
	2 教育環境・・・・・・・・	34 P
	3 歴史・文化財・・・・・・・・	36 P
	4 文化活動・・・・・・・・	38 P
	5 スポーツ活動・・・・・・・・	40 P
	6 図書館・・・・・・・・	42 P
IV	全体評価・・・・・・・・	44 P
V	第三者評価・・・・・・・・	50 P

I はじめに

近年、地方分権への取組が進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公共団体の責任と権限が拡大しており、市町村教育委員会は教育行政の責任ある担い手として、中長期的な展望に立って、地域のニーズに応じた教育行政を主体的に企画・実行していくことが、求められています。

精華町では、町長と教育委員会を構成員とする総合教育会議を設置しており、令和6年4月に「精華町教育大綱」の改定を行うなど、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進に努めているところです。

このように地方の教育行政においても、主体的で積極的な取組が求められている中で、学校教育においては学習指導要領の下で主体的・対話的で深い学びを追求し、外国語教育の充実、ICTを活用した教育の推進などの取組を強めていくことが求められています。

その一方で、教職員の勤務実態が全国的な問題となっており、本町においても学校勤務職員の時間外勤務時間数は改善傾向が見られるものの依然として長時間に及んでいることから、引き続き実態の把握に努め、管理職のリーダーシップの下、学校現場における働き方改革の取組を進めることが不可欠となっています。特に、国が提言する令和8年度以降の休日における部活動の地域展開については、関係機関と連携しながら試行的取組を進めることが求められます。

また、人がつながる地域づくりや持続可能な社会を創造することを目指し、いつでもどこでも多様な方法で生涯にわたる学習活動を行い、その成果を生かすことができる「生涯学習社会」の実現がますます重要になっています。

本町の教育行政においては、教育大綱と併せて、精華町第6次総合計画や「こどもを守る町」宣言に基づき、教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでいますが、上述のような教育を取り巻く状況をしっかりと捉えた上で、目標や課題を設定し、進行管理や点検・評価を行っていく必要があります。

本町では、行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、進捗管理に取り組んでおり、これを基に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。また、報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い、学校教育・生涯学習の分野に経験豊富なお二人に依頼し、点検及び評価についてご意見をいただきました。

この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検及び評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

Ⅱ 教育委員会の活動状況

(1) 会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月1回定例の教育委員会会議を開催するとともに、臨時教育委員会会議を1回、教育委員協議会を2回開催し、令和5年度の合計では15回の会議を開催しました。

また、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進を図っていくため、総合教育会議を合計3回開催しました。

これらの会議の内容をホームページや広報誌「華創」などに掲載し、住民の皆様にお知らせしました。

(ア) 教育委員会会議・・・13回

○会議開催一覧

番号	告示番号	件 名	開 催 日
1	第4号	第4回教育委員会会議	令和5年4月25日
2	第5号	第5回教育委員会会議	令和5年5月29日
3	第6号	第6回教育委員会会議	令和5年6月26日
4	第7号	第7回教育委員会会議	令和5年7月21日
5	第8号	第8回教育委員会会議	令和5年8月31日
6	第9号	第9回教育委員会会議	令和5年9月26日
7	第10号	第10回教育委員会会議	令和5年10月30日
8	第11号	第1回臨時教育委員会会議	令和5年11月20日
9	第12号	第11回教育委員会会議	令和5年11月29日
10	第13号	第12回教育委員会会議	令和5年12月19日
11	第1号	第1回教育委員会会議	令和6年1月29日
12	第2号	第2回教育委員会会議	令和6年2月27日
13	第3号	第3回教育委員会会議	令和6年3月28日

(イ) 教育委員協議会・・・2回

○会議開催一覧

番号	件 名	開 催 日
1	第1回教育委員協議会	令和 5 年 7 月 2 1 日
2	第2回教育委員協議会	令和 5 年 1 1 月 2 0 日

(ウ) 総合教育会議・・・3回

○会議開催一覧

番号	件 名	開 催 日
1	第1回 総合教育会議	令和 5 年 7 月 1 0 日
2	第2回 総合教育会議	令和 5 年 1 1 月 3 0 日
3	第3回 総合教育会議	令和 6 年 3 月 8 日

(2) 会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、令和5年度合計で議案32件、協議事項7件を審議しました。

○会議の審議状況一覧

議案番号	件 名	議決日
令和5年 第15号	令和5年度精華町議会定例会5月特別会議提出議案に係る意見聴取について（令和5年度精華町一般会計補正予算（第2号））	令和5年 4月25日
第16号	精華町教育委員会服務決裁規程一部改正について	4月25日
第17号	令和5年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第12号））	5月29日
第18号	令和5年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（令和5年度精華町一般会計補正予算（第3号））	5月29日
第19号	精華町防災食育センター設置条例制定について	5月29日

第20号	令和5年度精華南中学校第1期便所改修工事請負契約の締結について	5月29日
第21号	精華町立精北小学校給食室食器食缶洗浄機の取得について	5月29日
第22号	精華町防災食育センター新築工事（建築工事）工事請負契約変更の専決処分の報告について	5月29日
第23号	精華町防災食育センター新築工事（電気設備工事）工事請負契約変更の専決処分の報告について	5月29日
第24号	精華町防災食育センター新築工事（機械設備工事）工事請負契約変更の専決処分の報告について	5月29日
第25号	令和5年度山田荘小学校南校舎便所工事請負契約の締結について	6月26日
第26号	精華町防災食育センター管理運営規則制定について	6月26日
第27号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	7月21日
第28号	令和5年度精華町議会定例会9月会議提出議案に係る意見聴取について（令和5年度精華町一般会計補正予算（第4号））	8月31日
第29号	令和6年度以降に精華町立小学校において使用する教科用図書の採択について	8月31日
第30号	精華町いじめ問題対策連絡会議設置要綱一部改正について	9月26日
第31号	精華町いじめ問題対策連絡会議設置要綱一部改正について	11月29日
第32号	精華町立学校における医療的ケア実施要綱制定について	11月29日
第33号	精華町文化財保存活用地域計画作成協議会設置要綱制定について	11月29日
令和6年第1号	令和6年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の内申について	令和6年 2月27日

第 2 号	令和 5 年度精華町議会定例会 3 月会議提出議案に係る 意見聴取について（令和 5 年度精華町一般会計補正予 算（第 9 号））	2 月 2 7 日
第 3 号	令和 5 年度精華町議会定例会 3 月会議提出議案に係る 意見聴取について（令和 6 年度精華町一般会計予算）	2 月 2 7 日
第 4 号	精華町立体育館・コミュニティーセンターの設置及び 管理に関する条例一部改正について	2 月 2 7 日
第 5 号	精華町立体育館・コミュニティーセンター管理運営規 則一部改正について	2 月 2 7 日
第 6 号	精華町社会教育委員の委嘱について	3 月 2 8 日
第 7 号	精華町文化財保護審議会委員の委嘱について	3 月 2 8 日
第 8 号	精華町スポーツ推進委員の委嘱について	3 月 2 8 日
第 9 号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	3 月 2 8 日
第 1 0 号	精華町教育委員会職員の職の設置に関する規則一部改 正について	3 月 2 8 日
第 1 1 号	精華町就学援助規則一部改正について	3 月 2 8 日
第 1 2 号	精華町特別支援教育就学奨励費支給要綱一部改正につ いて	3 月 2 8 日
第 1 3 号	令和 6 年度精華町学校教育・社会教育指導の重点につ いて	3 月 2 8 日

○協議事項の審議状況一覧

番号	件 名	決定日
1	精華町防災食育センター設置条例施行規則（案）について	令和5年 6月26日
2	精華町教育大綱の改定について	11月20日
3	令和6年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	令和6年 1月29日
4	精華町防災受援施設整備事業基本計画について	1月29日
5	令和6年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	2月27日
6	学校給食の無償化及び公会計化に伴う例規の整備について	3月28日
7	精華町学校給食食材損失補てん補助金交付要綱等を廃止する要綱（案）について	3月28日

(3) 会議の報告等事項 (89件)

番号	件 名	報告日
1	杉浦町長からの令和5年度の各部等への指示事項について	R5. 4. 25
2	教職員の総実勤務時間の短縮について	R5. 4. 25
3	生徒指導報告について	R5. 4. 25
4	重災害事故報告について	R5. 4. 25
5	問題事象の月別発生件数について	R5. 4. 25
6	令和3年度・4年度いじめ調査集計について	R5. 4. 25
7	中学校卒業生進路状況について	R5. 4. 25
8	令和4年度教育支援室相談件数等のまとめについて	R5. 4. 25
9	全国の学力・学習状況調査、府の学力・学習状況調査について	R5. 4. 25
10	精華町防災食育センターの竣工式について	R5. 4. 25
11	行事の実施予定等について	R5. 4. 25
12	令和4年度の教職員の時間外勤務の状況について	R5. 5. 29
13	C h a t G P T等の生成A Iの学校現場での利用に向けた今後の対策、対応について	R5. 5. 29
14	生徒指導報告について	R5. 5. 29
15	重災害事故報告について	R5. 5. 29
16	問題事象の月別発生件数について	R5. 5. 29
17	修学旅行、林間学習の実施状況について	R5. 5. 29
18	相楽地方中学校春季大会の結果について	R5. 5. 29

19	行事の実施予定等について	R5. 5. 29
20	精華町議会定例会 6 月会議について	R5. 6. 26
21	生徒指導報告について	R5. 6. 26
22	重災害事故報告について	R5. 6. 26
23	問題事象の月別発生件数について	R5. 6. 26
24	相楽地方中学校陸上競技大会の結果について	R5. 6. 26
25	町立中学校生徒の英語力について	R5. 6. 26
26	行事の実施予定等について	R5. 6. 26
27	初等中等教育段階における生成 A I の利用に関する暫定的なガイドラインについて	R5. 7. 21
28	生徒指導報告について	R5. 7. 21
29	重災害事故報告について	R5. 7. 21
30	問題事象の月別発生件数について	R5. 7. 21
31	町立中学校の部活動の在り方に関する意識調査について	R5. 7. 21
32	行事の実施予定等について	R5. 7. 21
33	教員の働き方改革についての緊急提言について	R5. 8. 31
34	G I G A スクール構想タブレット端末の更新について	R5. 8. 31
35	生徒指導報告について	R5. 8. 31
36	重災害事故報告について	R5. 8. 31
37	問題事象の月別発生件数について	R5. 8. 31

38	夏休み中の部活動の大会やコンクールの結果について	R5. 8. 31
39	全国学力・学習状況調査について	R5. 8. 31
40	町立学校における今後の学校行事の実施について	R5. 8. 31
41	中学校給食の提供開始について	R5. 8. 31
42	行事の実施予定等について	R5. 8. 31
43	精華町議会定例会 9 月会議について	R5. 9. 26
44	教職員の働き方改革について	R5. 9. 26
45	生徒指導報告について	R5. 9. 26
46	重災害事故報告について	R5. 9. 26
47	2 学期始めの状況について	R5. 9. 26
48	学校部活動の地域移行について	R5. 9. 26
49	文化庁の中学校文化部活動の地域移行に向けた実証事業の体験説明会の実施について	R5. 9. 26
50	教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施について	R5. 9. 26
51	中学校給食の開始後の様子について	R5. 9. 26
52	精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会における審査及び評価結果について	R5. 9. 26
53	行事の実施予定等について	R5. 9. 26
54	杉浦市政の第 1 期公約・第 2 期公約について	R5. 10. 30
55	生徒指導報告について	R5. 10. 30
56	重災害事故報告について	R5. 10. 30

57	令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について	R5. 10. 30
58	令和5年度京都府学力・学習状況調査「学びのパスポート」の結果について	R5. 10. 30
59	行事の実施予定等について	R5. 10. 30
60	令和6年度教育部の予算要求の概要について	R5. 11. 29
61	生徒指導報告について	R5. 11. 29
62	重災害事故報告について	R5. 11. 29
63	インフルエンザによる臨時休業について	R5. 11. 29
64	令和4年度精華町教育委員会評価報告書について	R5. 11. 29
65	行事の実施予定等について	R5. 11. 29
66	精華町議会定例会12月会議の教育委員会関係の対応状況について	R5. 12. 19
67	生徒指導報告について	R5. 12. 19
68	重災害事故報告について	R5. 12. 19
69	インフルエンザによる臨時休業について	R5. 12. 19
70	行事の実施予定等について	R5. 12. 19
71	令和5年度教育委員会における学校の働き改革のための取組状況調査結果について	R6. 1. 29
72	生徒指導報告について	R6. 1. 29
73	重災害事故報告について	R6. 1. 29
74	インフルエンザによる臨時休業について	R6. 1. 29
75	令和5年度1回目追跡・2回目いじめ調査集計について	R6. 1. 29

76	精華町教育大綱改定案のパブリック・コメントの実施結果について	R6. 1. 29
77	行事の実施予定等について	R6. 1. 29
78	令和 6 年度施政方針の概要について	R6. 2. 27
79	生徒指導報告について	R6. 2. 27
80	重災害事故報告について	R6. 2. 27
81	インフルエンザによる臨時休業について	R6. 2. 27
82	精華町小中学校給食費無償化の実施について	R6. 2. 27
83	行事の実施予定等について	R6. 2. 27
84	精華町議会定例会 3 月会議の教育委員会関係の対応状況について	R6. 3. 28
85	教育委員会に関連する組織機構整備について	R6. 3. 28
86	生徒指導報告について	R6. 3. 28
87	重災害事故報告について	R6. 3. 28
88	インフルエンザによる臨時休業について	R6. 3. 28
89	行事の実施予定等について	R6. 3. 28

(4) その他の活動状況

(ア) 学校・社会教育施設訪問

<学校訪問>

①令和5年10月16日(月)

午後 山田荘小学校

②令和5年10月26日(木)

午前 精華西中学校

③令和5年10月27日(金)

午前 精華南中学校(給食試食)

午後 精北小学校

④令和5年10月30日(月)

午後 精華中学校

⑤令和5年10月31日(火)

午後 東光小学校

⑥令和5年11月 1日(水)

午前 精華台小学校

⑦令和5年11月 6日(月)

午前 川西小学校(給食試食)

(イ) 教育委員会に関わる会議等に出席した内容

月	主な各種行事・大会等	
	精華町関係	国・府関係（開催場所）
4 月	4/3 教職員辞令交付式・着任式 4/7 小学校入学式 4/10 中学校入学式	4/23 けいはんなサイクルレース（精華町）
5 月	5/24 防災食育センター竣工式 5/27 精華町少年少女合唱団入団式 5/29 第1回社会教育委員会議	5/22 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ（精華町） 5/22 山城地方教育委員会連絡協議会定期総会 及び 教育長部会・委員部会合同研修会（京田辺市） 5/31 京都府市町村教育委員会連合会総会・研修会（京都市）
6 月	6/5 精華町小学校陸上運動交歓記録会 6/22 精華町青少年健全育成協議会総会 6/27 精華町人権啓発推進委員会総会・講演会	6/29 市町村教育委員会研究協議会（オンライン）
7 月	7/10 総合教育会議(1)	7/7 相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会・懇話会（奈良市） 7/24 第2回山城教科用図書採択地区協議会（八幡市）
8 月		8/11 京都こども合唱祭 8/21・22 京都府町村教育長会研修会
9 月	9/15 いじめ問題対策連絡会議 9/27 せいか文化フェスティバル 2023「合同美術工芸展」（～10/2）	
10 月	10/1 せいか文化フェスティバル 2023 舞台発表会 10/20 中学校体育大会 10/21 小学校運動会	

11 月	11/5 2023 せいか健康・スポーツ交流 フェスティバル 11/19 せいか祭り 2023 11/19 第 20 回精華町子ども祭り 11/30 総合教育会議(2)	11/1 相楽地方中学校音楽交流会（木 津川市） 11/7 近畿市町村教育委員会研修大会 （オンライン） 11/13 京都府内市町（組合）教育委員研 修会（京都市）
12 月	12/14 第 2 回社会教育委員会議	
1 月	1/8 精華町二十歳のつどい	
2 月	2/27 いじめ防止対策推進委員会	2/1 相楽地教委連教育長・教育長職 務代理者合同会議（木津川市）
3 月	3/8 総合教育会議(3) 3/14 中学校卒業証書授与式 3/16 精華中学校 青春祭 3/19 小学校卒業証書授与式 3/24 精華町少年少女合唱団定期演奏 会・卒団式 3/28 精華町民文化賞・スポーツ賞表彰 式	

(5) 後援状況

○令和5年度後援事業 <学校教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和5年 8月4日(金)、10日 (木) 9:30~16:00	「わたしのサイエンス」プロジェクト サマーキャンプ	同志社大学 研究開発 推進機構 研究開発推進機構長 塚越 一彦	同志社大学京田辺 キャンパス
令和5年 11月18日(土) 8:50~15:30 令和6年 2月2日(金) 13:00~15:30	第49回教育研究会	奈良教育大学附属小学 校 校長 小谷 隆男	奈良教育大学附属 小学校

○令和5年度後援事業 <社会教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
①、②…毎月第3土曜 日(原則) ③、④…夏~秋頃を予 定	①せいか小さな旅 ②ふるさと発見の旅 ③展示会 ④講演会、その他	特定非営利活動法人 精華町ふるさと案内人 の会 理事長 清水 泰律	精華町内および 近隣市町村
令和5年 4月22日(土)、 23日(日) 追加回 7:45~8:45 第1回 9:00~10:00 第2回 10:30~11:30 第3回 13:00~14:00 第4回 14:30~15:30	すごいぞ! 緑のカーテンのエ コパワー 育てて、測って、味わおう!	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデ ザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会 社 納得工房
令和5年 5月13日(土) 2回実施 10:00~12:00 13:30~15:30	サイエンスマジック&理科工 作	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室

令和5年 5月20日(土)、 21日(日) 両日とも2回実施 10:00～12:00 13:30～15:30	サイエンス&自然観察・春バー ジョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和5年 5月28日(日) 3回実施 10:00～11:45 13:00～14:45 15:30～17:15	地上望遠鏡作りと理科工作	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3・4会議室
令和5年 5月28日(日) 11:00～17:00	がんフォーラム	医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 院長 末吉 敦	京都府立けいはん なホール
令和5年 6月17日(土)、 18日(日) 各日 10:00～12:00、 13:30～15:30	ちりめんモンスターを見つけ ろ！	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和5年 6月18日(日) 10:00～12:00	講演会 7か国語で話そう	一般財団法人 言語交流研究所 ヒッ ポファミリークラブ 関西事務所 所長 田中 俊	オンライン(ZOOM)
令和5年 6月23日(金)、 24日(土) 17:30～20:30	わくわく！ドキドキ！ ナイトミュージアム	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデ ザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会 社 納得工房
①令和5年 6月24日(土)、 25日(日) 及び 8月21日(月) ～26日(土) ②8月26日(土)	けいはんなホール 現代ダン ス創作プログラム ①けいはんなワクワクサマー スクール2023 新発見！?「キ ミのカラダ」で大研究 ②現代ダンス公演	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホールほか
令和5年 6月25日(日) 13:00～15:45	令和5年度やましろ未来っ子み んなで HUG フォーラム	京都府山城教育局 局長 坂田 康一	宇治田原町総合文 化センター

第1回：令和5年 7月1日（土） 第2回：7月8日（土） 第3回：7月15日（土） 午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:30～15:30	「森のねんどで、輝く未来まち づくり」教室 2023	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表（精華町長） 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベ ーションセンター
令和5年 7月8日（土） 15:00～	けいはんなプラザ開業 30 周年 記念事業 関西フィルハーモニー管弦楽 団 夏のクラシックコンサート	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール メインホール
令和5年 7月20日（木） 18:00～20:00	楽しい音楽とトークの会 「道徳で人と社会を幸せに」	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	酔月（精華町）
第1回 令和5年 7月22日（土） 10:00～12:00 第2回 8月12日（土） 10:00～12:00 第3回 8月13日（日） 10:00～12:00	物理おもちゃで遊んでみよう	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオーブ ンイノベーション センター
第1回 令和5年 7月22日（土） 13:30～15:30 第2回 8月12日（土） 13:30～15:30 第3回 8月26日（土） 13:30～15:30	工作で学ぶ わくわく数 学！！	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオーブ ンイノベーション センター

令和5年 7月22日(土)、 23日(日) 10:00～15:30	サイエンス夏祭り 2023	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	木津川市山城総合 文化センター(ア スピア山城)
令和5年 7月22日(土) 12:30～14:30 15:15～17:15 7月23日(日) 10:00～12:00 13:30～15:30	理科工作・夏バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和5年 7月25日(火)～27 日(木)の3日間 各日 13:30～16:00	けいはんなロボット体験教室	けいはんな学研都市活 性化促進協議会 座長 野島 学	京都府立けいはん なホール 大会議室
令和5年 7月25日(火) 第1回 11:00～12:00 第2回 13:30～14:30	おはなし遊びシアター・絵本の 読み聞かせ	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデ ザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会 社 納得工房
令和5年 7月29日(土) ～30日(日)	2023 けいはんなサイエン ス・デイキャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協 会 理事長 赤坂 一之	けいはんなプラ ザ、里山、煤谷川
①7月29日(土) 19:00～20:30 ②8月26日(土) 18:30～20:00 ③9月9日(土) 18:30～20:00 ④10月1日(土) 18:00～19:30 ⑤11月11日(土) 18:00～19:30 ⑥12月9日(土) 18:00～19:30	けいはんな子ども天文クラブ ～星空観察教室～	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオーブ ンイノベーション センター

令和5年 7月29日(土) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:00～16:00	親子で一緒に「モンスターデザイナーになろう」	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
令和5年 7月30日(日) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:00～16:00	みらいのおねんど特別教室 2023	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
令和5年8月3日(木) 12:00～17:00	第60回道徳教育研究会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 高橋 武博	文化パーク城陽 大会議室
令和5年8月5日(土) 15:00～18:00	第3回京田辺市音楽コンクール 受賞記念コンサート	特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会 理事長 竿下 和美	京都府立けいはんなホール メインホール
令和5年 8月5日(土)、 11日(金) 各日2回実施 10:00～12:00 13:30～15:30	夏休みだ！リニアモーターカーをつくろう！	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 和室
令和5年8月7日(月) ～11日(金) 4泊5日	2023年けいはんな国際子ども キャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 赤坂 一之	生駒山麓公園ふれ あいセンター
令和5年 8月12日(土) 13:30～15:00	2023 けいはんなサンデイサイ エンス・プログラム 「アリの王国」	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 赤坂 一之	けいはんなプラ ザ・ラボ棟11階 天の川+PLUS
令和5年8月13日 (土) 13:00～16:30	自分だけの葉脈しおりを作ろ う！	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオーブ ンイノベーション センター

令和5年 8月19日(土) 13:00～16:00	ベリーズランタンフェスティバル	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 廣瀬 佳恵	京都府立けいはんなホール メインホール
第1回 令和5年 8月20日(日) 第2回 9月3日(日) 10:00～12:00 13:30～15:30	micro:bitで光って音になるメッセージボードを作ろう	SEIKA クリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
令和5年 8月26日(土)、 27日(日) 各日2回実施 10:00～12:00 13:30～15:30	夏休みだ！昔オモチャをつくろう！	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター和室
令和5年8月27日(日)～令和6年1月14日(日)の6回 8～11月 第4日曜日 12～1月 第2日曜日 (Aコース) 10:00～11:30 (Bコース) 13:30～15:00	ジュニアロボット教室 ～ロボット・プログラミングにチャレンジしよう～	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 代表 池内 了	SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター
第1回 令和5年9月2日(土) 10:00～12:00 第2回 11月4日(土) 10:00～12:00 第3回 12月9日(土) 10:00～12:00	わくわく自然体験	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和5年9月3日(日) 13:00～16:30	第30回相楽合唱祭	相楽合唱連盟 理事長 阪田 順子	木津川市加茂文化センター

令和5年 9月8日(金)、 22日(金) 19:30～21:30	英会話無料体験教室	SEIKA ENGLISH CLUB 西村 康子	かしのき苑
令和5年9月10日 (日) 開場 13:00 開演 13:30	大正琴と和楽器のコラボ	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	木津川市中央交流 会館(いずみホー ル)
① 第1回: 令和5年 9月23日(土・祝) 17:30～20:00 第2回: 10月28日(土) 18:30～20:00 ② 第1回: 10月21日(土) 15:45～18:15 第2回: 11月25日(土) 16:45～18:15	けいはんな子ども天文クラブ 「望遠鏡工作教室」	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	①けいはんなオー プンイノベーション センター ②奈良学園小学校
令和5年 9月23日(土)、 24日(日) 各日共2回実施 10:00～12:00 13:30～15:30	理科工作・簡易モーター3種類 にチャレンジ	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター
令和5年9月24日 (日) 14:00～16:00	竿下和美ピアノリサイタル	竿下和美コンサート実 行委員会 代表 中川 晋一	文化パーク城陽 プラムホール
令和5年 9月30日(土) 10:15～11:45	「漢字つながりカルタ」で遊ぼ う	漢字つながり研究所 高橋 信夫	むくのきセンター 和室

①令和5年 10月5日(木) ～7日(土) ②11月18日(土)	けいはんな R&D フェア 2023	けいはんな R&D フェア 実行委員会 委員長 河合 智明	①けいはんなプラザ ②奈良県立奈良高等学校
令和5年 10月15日(日) 13:00～16:00	木津川流域「ふるさと遺産」協働学習プログラム 「木津川いずみ塾」 第4回「相楽木綿」教室	けいはんなグリーンイノベーションフォーラム 代表代行 千田 二郎	けいはんな記念公園 水景園観月楼 研修室
①10月22日(日) 13:30～15:30 ②11月11日(土) 13:30～15:30 ③12月2日(土) 13:30～15:30	～将来の宇治茶ファンを～ 「お茶育」推進事業 令和5年度「キッズ茶ムリエ検定」	京都府山城広域振興局 局長 浅山 尚紀	①宇治茶会館 ②京田辺市社会福祉センター ③山城総合文化センター(アスピアやましろ)
令和5年 10月28日(土)、 29日(日) 第1回 9:00～10:00 第2回 10:30～11:30 第3回 13:00～14:00 第4回 14:30～15:30	ハーブをつんで スワッグづくり	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会社 納得工房
令和5年 10月29日(日) 16:00～18:05	けいはんな劇場 劇団四季ファミリーミュージカル 「ジョン万次郎の夢」	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはんなホール メインホール
令和5年10月29日 (日) 13:30～15:30	国際理解講座 「第27回地球っこ講座」	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール

令和5年 11月3日(金・祝) 13:30～16:30	第7回セイカ子ども大学「ミニ しかけ絵本をつくろう！」	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和5年 11月10日(金) ～12月20日(水)	けいはんなの合唱曲を作ろう プロジェクト	高の原音楽芸術協会 会長 成瀬 紀子	けいはんなプラザ 会議室 他
令和5年 ①11月11日(土) ②11月18日(土) 10:20～16:20	第4回チャレンジしようよスポ ーツの森	公益財団法人 京都府スポーツ協会 会長 西脇 隆俊	①精華町立体育 館・コミュニティ ーセンター ②木津川市中央体 育館
令和5年 11月12日(日) 10:30～17:00	吹奏楽団ベリーズけいはんな 第11回定期演奏会 Smile ファミリーコンサート 音楽と絵本の贈り物	吹奏楽団ベリーズけい いはんな 団長 廣瀬 佳恵	京都府立けいはん なホール メインホール
令和5年 11月12日(日) 11:00～16:30	生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	木津川市東部交流 会館
予選 令和5年 11月19日(日) ～12月17日(日) 本選 令和6年 2月3日(土) ～4日(日)、 11日(日・祝)	第2回けいはんな音楽コンク ール	けいはんな音楽コンク ール実行委員会 実行委員 北嶋 幸美	(2月3日～4日) 京都府立けいはん なホール (2月11日) 奈良市北部会館市 民文化ホール
令和5年 11月20日(火) 19:00～21:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	酔月(精華町) 2階広間

令和 5 年 11 月 23 日（木・祝） 10:00～15:30	サイエンス秋祭り 2023	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	奈良市北部会館・ 市民文化ホール
令和 5 年 11 月 23 日（木・祝）、 12 月 2 日（土）、 10 日（日） 各日 2 回実施 10:00～11:30 13:00～14:30	読み聞かせ&サイエンス	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 研修室
第 1 回 令和 5 年 11 月 25 日（土） 13:30～15:30 第 2 回 12 月 9 日（土） 13:30～15:30	プログラミングで工作 ～イルミネーションに灯りを ともそう～	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオーブ ンイノベーション センター
令和 5 年 11 月 26 日（日） 10:30～17:00	2023 年度 第 52 回 児童文化のつどい	児童福祉施設連絡協議 会 岡本 直彦	京都府立けいはん なホール
令和 5 年 12 月 3 日（日） 13:30～16:00	第 29 回相楽子どもの交通安全 意見発表会	京都府木津警察署長 相楽交通安全協会長	木津川市山城総合 文化センター （アスパアやまし ろ）
令和 5 年 12 月 10 日（日） 14:00～16:30	第 22 回日本語による外国人の メッセージコンテスト	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール

【練習会】 令和 5 年 12 月 16 日（土）、 23 日（土）、 令和 6 年 1 月 8 日（月・祝）、 13 日（土）、27 日（土）、 2 月 4 日（日）、 17 日（土）の全 7 回 【発表会】 令和 6 年 2 月 23 日 （金・祝）	キッズ・ジュニアダンス 練習会&発表会	京都廣学館高等学校ダンス部 顧問 中森 優里	【練習会】 京都廣学館高等学校 武道場 2 階 【発表会】 文化パーク城陽 プラムホール
令和 5 年 12 月 17 日（日） 2 回実施 10:00～12:00 13:30～15:30	せいかで楽しくお茶体験	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 和室
令和 5 年 12 月 23 日（土）	「全」市民第九コンサート	特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会 竿下 和美	京都府立けいはんなホール メインホール
令和 5 年 12 月 26 日（火） 第 1 回 11:00～12:00 第 2 回 13:30～14:30 第 3 回 15:00～16:00	おはなし遊びシアター・絵本の 読み聞かせ	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会社 納得工房
令和 6 年 1 月 5 日（金） ～9 日（火） 10:00～17:00 初日 11:00 から 最終日 16:00 まで	第 26 回「そうび展」	相楽美術協会 会長 福井 美保	精華町交流ホール

第1回 令和6年 1月6日(土) 13:00～15:00 第2回 1月7日(日) 13:00～15:00	体験しよう！ ひかりと色のふしぎな科学	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープ ンイノベーション センター
令和6年 1月21日(日) 14:00～ (付随企画) 1月20日(土) ①10:00、②14:00	けいはんなお豆腐狂言 ～祝・人間国宝 茂山七五三 親子3代大あばれ～ (付随企画) ①狂言教室 ②狂言講座	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール
令和6年 1月24日(水)、 25日(木)、28日(日) 9:30～13:00	子どもの潜在能力を引き出す 脳科学講座	一般財団法人 日本リーダー育成推進 協会 代表理事 小林 圭一郎	オンライン講座 (Zoom)
令和6年 1月27日(土)、 28日(日) ・短歌に親しむコース 第1回 9:00～10:00 第2回 10:30～11:30 第3回 13:00～14:00 ・短歌を作るコース 14:30～15:30	たのしくレッツ短歌！ ～思いを“うた”にしてみよう ～	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデ ザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会 社 納得工房
令和6年 1月28日(日) 10:00～17:00	第29回やましろ合唱フェステ ィバル	第29回やましろ合唱フ ェスティバル実行委員 会 委員長 山際 雅詩	文化パーク城陽 プラムホール

令和6年 1月28日(日) 13:30～16:00	おとの玉手ばこ vol. 20 「折本慶太 邦楽コンサート」	精華町文化協会音楽連盟 村上 彰琇(智子)	精華町役場 交流ホール
令和6年 2月4日(日) 13:00～17:00	第11回家族の絆作文募集事業	京都府モラロジー協議会 会長 清水 幸雄	京都府立けいはんなホール 大会議室 ナイル
令和6年 2月4日(日)、 18日(日) 11:00～12:00	大正琴無料体験	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	精華町コミュニティーホール
令和6年 2月17日(土)、 18日(日) 各日共2回実施 10:00～12:00 13:30～15:30	「人・自然・科学を結ぶ天体観測」冬バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター
令和6年 2月17日(土)、 18日(日) 13:00～16:30	楽しく学ぶ電子工作・中級編	科学普及支援団体 てんもんぶ 槌谷 則夫	京都府立けいはんな記念公園 研修室
令和6年 2月25日(日) 9:00～17:00	子育て世代応援プログラム ～親と子の生き抜く力の育成～	一般財団法人 ご縁を結ぶ・子育てリボン 木村 沙季	けいはんなプラザ
令和6年3月2日(土) 10:00～16:00	けいはんな科学体験フェスティバル 2024	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 代表者 池内 了	京都府立けいはんなホール イベントホール
令和6年 3月2日(土) 13:00～16:00	木津川流域「ふるさと遺産」協働学習プログラム 「木津川いずみ塾」 第5回「京織ふすま紙」教室	けいはんなグリーンイノベーションフォーラム 代表代行 千田 二郎	木津川市中央交流会館 (いずみホール)
令和6年 3月10日(日) 13:00～	けいはんなユースウインドオーケストラ設立記念コンサート	けいはんなユースウインドオーケストラ 谷田 麻衣子	京都府立けいはんなホール メインホール

第1回 令和6年 3月16日(土) 13:30～15:30 第2回 3月30日(土) 13:30～15:30	工作で学ぶ わくわく光の科学	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和6年 3月20日(水) 10:00～16:00	けいはんな科学コレクション (学生の学生による学生のための教育講座)	公益財団法人 国際高等研究所 理事長 上田 輝久	国際高等研究所
令和6年 3月20日(水・祝) 13:30～15:30	わくわくサイエンス co-ラボ	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和6年 3月23日(土)、 24日(日)	けいはんなグローバルキャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 赤坂 一之	けいはんなプラザ 及び周辺の里山
①令和6年 3月23日(土)、 30日(土) ②3月30日(土)	けいはんなホール 2023 年度演劇事業『はだかのおうさま』 ①(ワークショップ)俳優さんとあそぼ!『はだかのおうさま』劇づくり ②(発表会イベント)みんなのえんげき!『はだかのおうさま』	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはんなホール
令和6年 3月28日(木) 第1回 11:00～12:00 第2回 13:30～14:30 第3回 15:00～16:00	おはなし遊びシアター・絵本の読み聞かせ	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会社 納得工房
令和6年 3月29日(金)、 30日(土) 17:30～20:30	わくわく!ドキドキ! ナイトミュージアム	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会社 納得工房

令和6年 3月31日(日) 13:00～15:30	みらいのおねんど特別教室	SEIKA クリエイターズ インキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイ ターズインキュベ ーションセンター
---------------------------------	--------------	--	------------------------------------

○令和5年度後援事業 <図書館関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
	該当事業なし		

○令和5年度後援事業 <社会体育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和5年 5月20日(土) ～7月16日(日) の各土曜、日曜 及び祝日	第146回南京都少年野球大会 並びに 第45回京都府知事旗争奪大会 並びに 第7回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 京都府立山城総合運動公園 太陽が丘第1野球場 以降 城陽市、京田辺市、他南山城地域のグラウンド
令和5年6月4日(日) 10:00～12:00	国際交流イベント 第3回 Sports Day	精華町長 杉浦 正省	むくのきセンター アリーナ
令和5年 7月15日(土) ～11月下旬	学童野球大会(第94回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京 都南山城支部 竹村 清史	京田辺市(運動公園野球場他)、木津川市、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド
令和5年 10月7日(土) ～11月19日(日) の各土曜、日曜 及び祝日	第147回南京都少年野球大会 並びに 第43回洛タイ新報旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 京田辺市田辺公園野球場 以降 城陽市、京田辺市 他南山城地域のグラウンド

令和 5 年 10 月 29 日（日） 9:00～13:00	第 5 回祝園自衛隊分屯地 グラウンド・ゴルフ大会	祝園自衛隊協力会 森田 喜久	陸上自衛隊祝園分 屯地
令和 5 年 11 月 23 日（木・祝） 9:00～	第 33 回京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェスティバ ル	京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェ スティバル 実行委員長 百崎 由美	城陽市民体育館 競技場
令和 6 年 1 月 18 日（木）、 25 日（木） 16:00～17:00	1 日サッカーフェスティバル	特定非営利活動法人 アミティエ・スポーツク ラブ 代表 赤尾 修	大里公園（木津川 市）
令和 6 年 2 月 12 日（月・祝） ～3 月 24 日（日） までの各土曜、日曜 及び祝日	第 148 回南京都少年野球大会 並びに 第 43 回京都新聞旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 京都府山城 総合運動公園 太 陽が丘第 1 野球場 以降 城陽市、京 田辺市他南山城地 域のグラウンド
令和 6 年 2 月 17 日（土）、 18 日（日）	プロバスケットボール B リーグ 2 部ホームゲーム公式戦	株式会社バンビシャス 奈良 加藤 真治	ロートアリーナ奈 良 （奈良市中央体育 館）
令和 6 年 3 月 20 日（水・祝） ～5 月下旬	学童野球大会（第 95 回京都南山 城少年野球大会）	南京都少年野球連盟 京都南山城支部 竹村 清史	京田辺市（運動公 園野球場他）、木津 川市、相楽郡、綴 喜郡の学校及びグ ラウンド

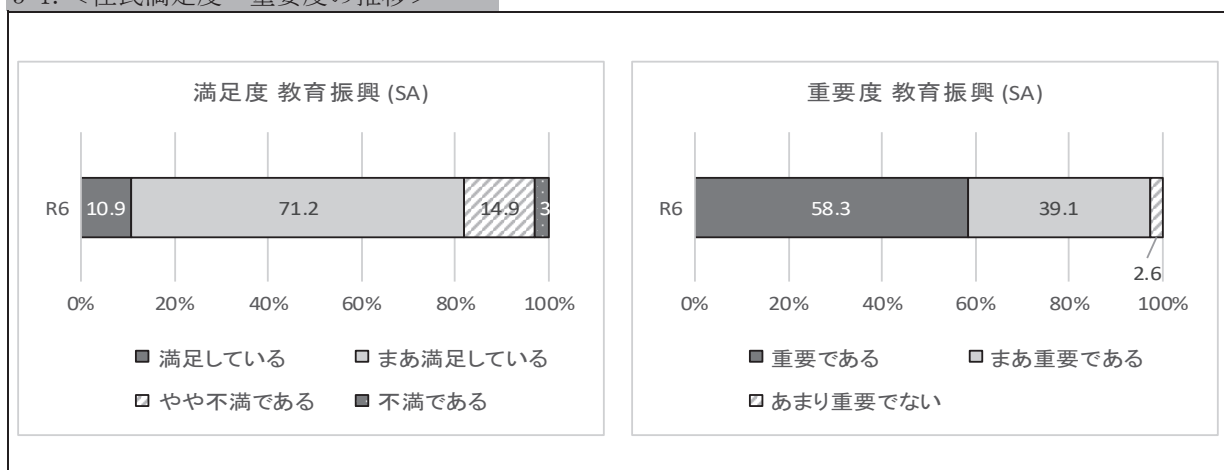
1. ＜施策の概要＞

基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育振興	関連課	教育支援室、教育部・生涯学習課
目標像	多様な他者との関わりを通じて学びあい、ICTや先端技術を効果的に活用した教育が推進され、子どもたちの主体性と創造性、豊かな人間性が育まれています。		精北小学校、川西小学校、山田荘小学校 東光小学校、精華台小学校、精華中学校 精華南中学校、精華西中学校
取り組み	社会の変化を前向きにとらえて主体的に生き抜く創造性あふれる心豊かな子どもたちを育むため、学研都市の資源を活かした創意ある教育活動を展開し、子どもたちに魅力ある学校教育を推進します。また、家庭や地域にとって開かれた学校づくりを進め、地域と学校が一体となって、子どもたちを守り育てる教育に取り組みます。		

2. ＜施策を構成する主な事業＞

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 4(実績)	R 5(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	
1	学級支援員配置事業	教育部・学校教育課	28,392	32,462	29,751	34,669	221
2	いじめ等対策事業	教育部・学校教育課	5,208	4,726	5,750	5,326	223
3	小学校教育振興関係経費	教育部・学校教育課	23,381	24,914	28,011	27,925	229
4	中学校教育振興関係経費	教育部・学校教育課	30,529	31,144	35,159	34,155	239
5	要・準要保護児童就学援助事業	教育部・学校教育課	20,270	19,180	22,447	20,583	233
6	要・準要保護生徒就学援助事業	教育部・学校教育課	10,489	16,052	12,666	17,455	241
7	幼児教育・保育無償化事業	教育部・学校教育課	103,932	98,134	106,926	101,145	245
8	教育委員会運営費	教育部・学校教育課	976	1,232	5,876	4,692	219
9	事務局一般事務経費	教育部・学校教育課	45,224	58,547	51,760	62,810	219
10							

3-1. ＜住民満足度・重要度の推移＞



3-2. ＜住民満足度・重要度を踏まえた現状認識＞

○令和6年度の「満足している」、「まあ満足している」の回答は82.1%であり高水準と言える。「重要である」、「まあ重要である」の回答は97.4%と更に高く、教育振興施策に対する住民ニーズの高さがうかがえる。魅力ある学校教育の推進に努めたい。

4-1. <指標の設定>

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	学力テスト平均点(中学生)	点	全国平均 +5ポイント	全国平均 +7ポイント	全国平均 60.4 5	国、数の平均点	
②	学力テスト平均点(小学生)	点	全国平均 +3ポイント	全国平均 +5ポイント	全国平均 64.8 5	国、算の平均点	
③	中学校不登校生徒出現率	%	3	2		件数/全生徒	
④	自己肯定感のある小学生の割合	%	77	77.5		全国学力・学習状況調査	
⑤	将来の夢や目標のある中学生の割合	%	65	67		全国学力・学習状況調査	
		R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(試算)	R 7(試算)
①	目標				+5ポイント	+5ポイント	+5ポイント
	実績				+6.1ポイント		
②	目標				+3ポイント	+3ポイント	+3ポイント
	実績				+1.7ポイント		
③	目標				3	3	3
	実績				4.53		
④	目標				77	77	77
	実績				83.3		
⑤	目標				65	65	65
	実績				61.5		

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○第6次総合計画策定時点では、指標①学力テスト平均点(中学生)及び指標②学力テスト平均点(小学生)のR9中間目標値とR14期末目標値を精華町の平均点としていたが、学力テストは実施年度によって難易度が異なるため、平均点の推移では年度比較ができないことから、各目標値を全国平均との点数差で表すよう改めた。

○指標①学力テスト平均点(中学生)の算式・引用等を国語、数学、英語の三教科の平均点としていたが、英語は実施しない年度があるため、国語、数学の二教科の平均点に改めた。

○R5の精華町立小中学校の学力テストの平均点と全国平均を比較すると、中学校では+6.1ポイント、小学校では+1.7ポイントとなっており、中学校においては目標値を上回る結果であった。小学校においては全国平均を上回ってはいるものの目標値には届いていないため、引き続き基礎学力の充実に関する取組を継続するとともに、ICTを効果的に活用することで更なる授業改善に努めていく必要があるといえる。

○不登校の出現率が微増傾向となっていることは課題である。しかし、令和5年度に各学校で別室登校の環境が整備されたことにより登校を継続できた事例も複数あり、不登校の出現率を最小限に食い止める大きな手だてとなった。また、別室指導員との交流を通して心の安定が図られ、教室での学習を再開できたケースもあり、教室と家庭をつなぐ居場所づくりに不可欠な存在であるといえる。

○自己肯定感のある小学生の割合は、目標値と比較して+6.8ポイントであった。学校・家庭・地域の三者が連携し、児童生徒の良さを認め、個性の伸長を図る教育を実践していることの成果であると考えている。

○将来の夢や目標のある中学生の割合は、目標値と比較して-3.5ポイントであった。現在行っているキャリア教育を更に充実させ、現在の学びと将来の夢や目標が繋がっていると実感し、夢や目標を持って学ぼうとする生徒を育てていくことが今後の課題である。

5. <施策の今後の方向性>

○個に応じたきめ細やかな指導や相談・支援が行える体制を継続させる。

○ICT・プログラミング教育推進委員会において、小中学校9年間で身につけさせたい力を明らかにし、小中学校における授業改善を一層進める取組を行うことで、未来を生き抜く子どもたちの生きる基盤となる資質・能力の育成を図る。

○教育支援室の機能を発揮させ、引き続き教育相談活動を継続させる。また、ホームページに不登校相談に関する情報を掲載して情報発信を行う。

○令和6年度に改定した精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。

○学校運営協議会の運営を定着させ、全ての校区において地域と協力したコミュニティ・スクール活動を展開させる。

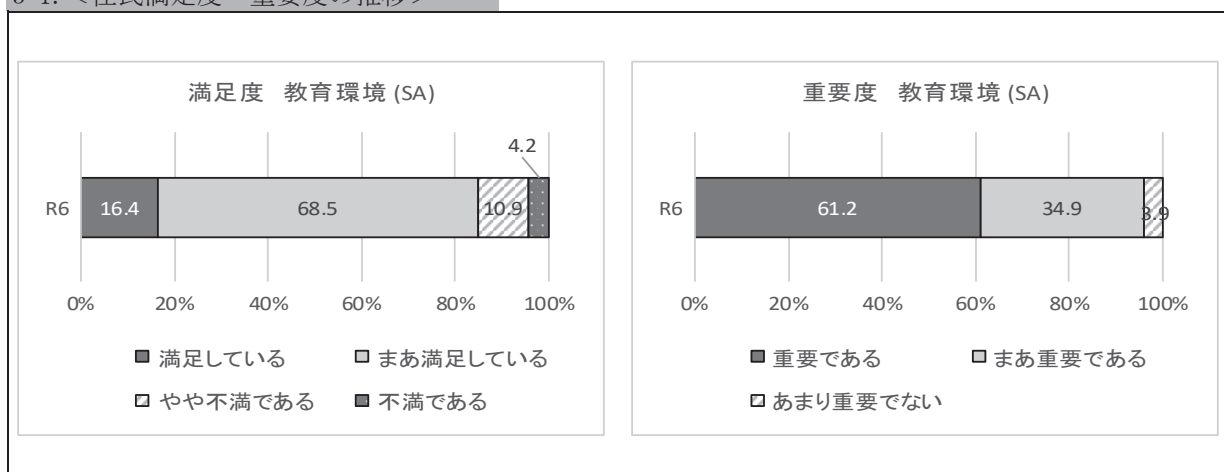
1. ＜施策の概要＞

基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育環境	関連課	教育支援室、精北小学校
目標像	安全で安心できる学校教育施設が整備され、快適な学校生活が送れ、新しい時代の学びを支える教育環境が整備されています。		川西小学校、山田荘小学校、東光小学校
			精華台小学校、精華中学校
			精華南中学校、精華西中学校
取り組み	「学校施設長寿命化計画」に基づく小中学校便所の洋式化とバリアフリーなどの改修を進めるとともに、ＩＣＴ環境の最適化を図るなど、新しい教育方法に対応した教育環境を整備します。また、中学校給食の実施により、小中連携して安全で安心して食べられるおいしい給食の提供を行うとともに、食育の推進を図ります。		

2. ＜施策を構成する主な事業＞

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 4(実績)	R 5(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	
1	小学校管理運営事業	教育部・学校教育課	53,526	60,553	58,156	63,564	223
2	小学校管理運営事業(繰越)	教育部・学校教育課	112,056	105,500	113,088	106,903	229
3	都市機構立替施行償還事業 (小学校分)	教育部・学校教育課	133,264	13,617	134,623	15,020	233
4	中学校管理運営事業	教育部・学校教育課	26,555	31,135	31,185	34,146	235
5	中学校管理運営事業(繰越)	教育部・学校教育課	0	85,309	0	86,712	239
6	都市機構立替施行償還事業 (中学校分)	教育部・学校教育課	164,308	164,359	164,850	165,762	243
7	給食管理運営事業	教育部・学校教育課	55,433	72,450	59,409	75,943	259
8	防災食育センター管理運営 事業	教育部・学校教育課	0	51,264	0	54,355	263
9	防災食育センター建設事業	教育部・学校教育課	66,758	110,171	68,935	113,262	261
10	防災食育センター関連事業	教育部・学校教育課	137,366	34,517	139,543	37,608	263

3-1. ＜住民満足度・重要度の推移＞



3-2. ＜住民満足度・重要度を踏まえた現状認識＞

○令和6年度の「満足している」、「まあ満足している」の回答は84.9%であり高水準と言える。「重要である」、「まあ重要である」の回答は96.1%と更に高く、教育環境整備に対する住民ニーズの高さがうかがえる。子どもたちの学びを支える教育環境整備を計画的に進めたい。

4-1. <指標の設定>

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等
①	学校トイレ洋便器率	%	70	70		公立学校施設のトイレ状況調査
②	学校施設満足度(小中学校保護者)	%	80	82.5		学校評価アンケート
③	通学路安全対策必要箇所解消率	%	85	90		精華町通学路交通安全プログラム
④						
⑤						
	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(試算)	R 7(試算)
①	目標			70	70	70
	実績			54		
②	目標			80	80	80
	実績			81.3		
③	目標			85	85	85
	実績			79.7		
④	目標					
	実績					
⑤	目標					
	実績					

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○令和8年度までにすべての小中学校のトイレの洋式化及び乾式化を完了させる計画で進めており、令和5年度においては精華南中学校(2年計画の1年目)と東光小学校(2年計画の1年目)と山田荘小学校(3年計画の3年目)の工事を進めた。

○学校施設や設備についての満足度を保護者にアンケート調査したところ、目標値を達成していた。

○第6次総合計画策定時点では、指標③通学路安全対策必要箇所解消率のR9中間目標値を55%、R14期末目標値を70%と掲げていたが、すでに目標値を達成したため、新たに目標値を設定し直した。

○令和3年度に実施した通学路の緊急合同点検により、新しい観点による多くの対策必要箇所が追加されたため解消率が低下したが、各関係機関の取組により、令和5年度末までに解消率は大きく向上した。

5. <施策の今後の方向性>

○トイレの洋式化及び乾式化の改修計画の最終年次である令和8年度まで着実に実施していく。

○学校施設長寿命化計画に基づき、優先度の高い施設・設備から、必要な予算の確保を行って改修等を進める。

○今後もスクールヘルパー等の地域住民の力もお借りしながら、子どもたちの見守り活動を推進し、学校、PTA、警察、道路管理者等の関係機関と連携して通学路の交通安全対策を進める。

○町内統一献立を活かし、小中学校及び防災食育センターが連携し学校給食を活かした食育を実施する。

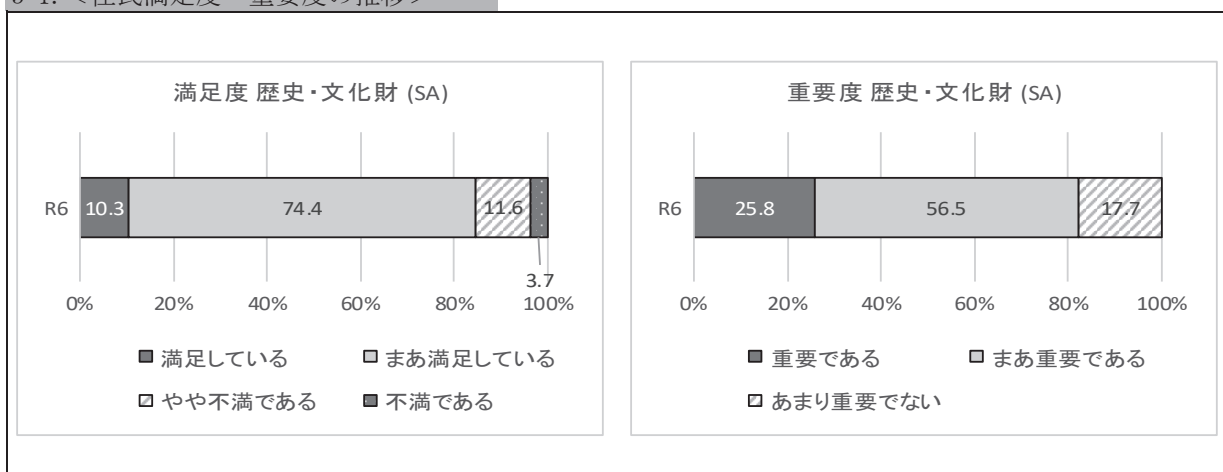
1. ＜施策の概要＞

基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	歴史・文化財	関連課	
目標像	多くの住民が地域の行事や史跡、神社仏閣など、地域の歴史や文化に身近に触れることができます。		
取り組み	町内の文化財を総合的・一体的に保存・活用することを目的として「精華町文化財保存活用地域計画」を策定し、資料の収集や調査・研究、保存を進め、文化財の継承と積極的な活用を図ります。また、デジタルミュージアムのコンテンツを拡充するとともに、資料展示スペースの整備に取り組みます。		

2. ＜施策を構成する主な事業＞

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 4(実績)	R 5(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	
1	文化財保護事業	教育部・生涯学習課	7,235	7,823	9,320	9,546	255
2	町内遺跡発掘調査事業	教育部・生涯学習課	0	196	0	1,919	255
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

3-1. ＜住民満足度・重要度の推移＞



3-2. ＜住民満足度・重要度を踏まえた現状認識＞

○満足度が8割以上であるものの重要度面で「あまり重要でない」(17.7%)が他と比較して高い。新興住宅地の人口が増加したものの文化財の大半は既存集落に所在するため、文化財が身近でなく関心を持ちにくい状況にあるとうかがえる。

○地域の歴史や文化に身近にふれることができることを目標像に掲げているものの、文化財の常設展示がなく目に触れる機会がないことも身近に感じにくい一因と考えられる。

4-1. <指標の設定> ※第6次総合計画から新たに設定した指標については、R5以降のみ記載

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	歴史・文化財に関する講演会参加者数	名	350	360		生涯学習課・文化財愛護会調べ	
②	文化財愛護会会員数	名	75	80		生涯学習課調べ	
③	デジタルミュージアム訪問者数	件	80,000	100,000		デジタルミュージアムwebサイトアクセス件数	
④							
⑤							
		R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(試算)	R 7(試算)
①	目標	400	200	200	200	200	200
	実績	131	80	136	114		
②	目標				75	75	75
	実績				62		
③	目標	20,000	38,000	60,000	70,000	70,000	70,000
	実績	37,085	56,021	77,398	58,434		
④	目標						
	実績						
⑤	目標						
	実績						

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○講演会の参加者数は、毎回一定程度の参加が見込まれるものの、高齢者の参加が多く若年層の参加が少ないことや、参加者の固定化が見られる。

○デジタルミュージアム訪問者数は、直近の令和4年度はコロナ過の巣ごもりを一因に大きく増加したと考えられ、令和5年度では減少に転じたが、それ以前からの経年では大きく増加している。小中学校での授業での活用や、京都府デジタルミュージアムフォーラムへの加盟もアクセス数増加につながっていると考えられる。

○文化財や町の歴史を身近に接する機会となるようデジタルミュージアムの展示(コンテンツ)数や内容の工夫が必要となるが、そのための文化財資料の調査量等が膨大という課題がある。

5. <施策の今後の方向性>

○文化財は地域の特性や魅力を表す住民共通の財産であることから、住民の感じる重要度を増加させるために、講演会を若年層にも興味をひきやすいテーマとするなど、広く文化財への興味関心を引き出し身近に感じられる取り組みを検討していく。

○令和7年度に文化庁認定を目指して「精華町文化財保存活用地域計画」の作成を進め、文化財の確実な保護・保存を図り、その活用を推進する。

○文化財展示会の開催や常設展示などにより、文化財を身近に感じてもらえる取り組みを推進する。

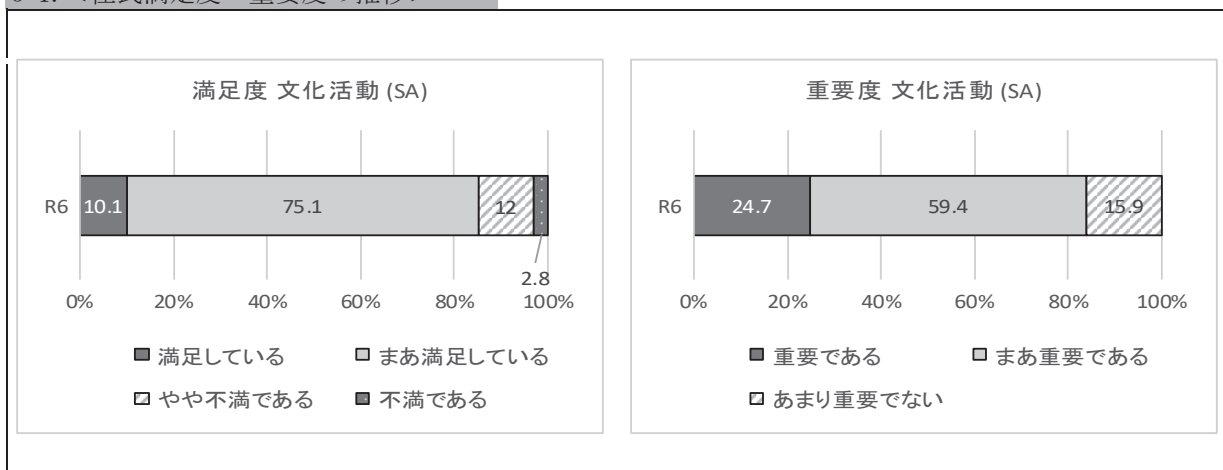
1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	文化活動	関連課	
目標像	住民が主体的に多様な文化活動を行っています。		
取り組み	精華町文化協会など関係団体と連携し、各種の文化振興施策を展開するとともに、地域学校協働活動など地域社会の教育力を高め、地域の文化活動の活性化を図ります。		

2. <施策を構成する主な事業>

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 4(実績)	R 5(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	
1	社会教育一般事務経費	教育部・生涯学習課	8,429	11,381	14,146	16,715	245
2	社会教育委員関係経費	教育部・生涯学習課	313	333	3,870	3,342	245
3	生涯学習支援事業	教育部・生涯学習課	492	587	4,049	3,596	247
4	二十歳のつどい	教育部・生涯学習課	783	681	4,340	3,690	247
5	青少年健全育成事業	教育部・生涯学習課	5,971	6,067	9,528	9,076	247
6	精華まなび体験教室事業	教育部・生涯学習課	184	463	3,741	3,472	249
7	文化振興事業	教育部・生涯学習課	1,885	1,904	5,442	4,913	249
8	地域学校協働本部事業	教育部・生涯学習課	2,054	2,220	5,611	5,229	249
9	子ども祭り事業	教育部・生涯学習課	1,709	1,723	5,266	4,732	249
10							

3-1. <住民満足度・重要度の推移>



3-2. <住民満足度・重要度を踏まえた現状認識>

○満足度と重要度ともに肯定的割合が8割を超えているが、積極的に「満足している」「重要である」との回答が少なく、「まあ満足している」「まあ重要である」の割合が他に比較して多いことから、いわゆる無関心層が多いようにうかがえる。

4-1. <指標の設定> ※第6次総合計画から新たに設定した指標については、R5以降のみ記載

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等
①	精華町子ども祭り参加者数	名	4,000	4,000		生涯学習課調べ
②	登録文化サークル会員数	名	750	800		生涯学習課調べ
③	文化協会文化フェスティバル参加者数	名	500	500		文化協会調べ
④	文化協会合同美術工芸展参加者数	名	1,000	1,000		文化協会調べ
⑤	精華まなび体験教室参加者数	名	2,700	2,700		生涯学習課調べ
	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(試算)	R 7(試算)
①	目標	0	4,000	4,000	4,000	4,000
	実績	0	2,250	2,000	2,941	
②	目標			700	700	700
	実績			686		
③	目標	500	250	250	1,500	1,500
	実績	0	0	1,753	1,839	
④	目標			1,000	1,000	1,000
	実績			987		
⑤	目標	1,350	600	600	1,200	1,200
	実績	0	80	300	1,047	

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

- 「精華町子ども祭り」や「精華まなび体験教室」は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により活動が再開できたことで参加者数が増加した。
- 「登録文化サークル会員数」については、コロナ禍によりサークルの解散が増加し、会員数も減少傾向にある。
- 「文化協会文化フェスティバル」の参加者数が令和5年度に増加しているが、これは令和4年度に行われた文化協会設立20周年記念開催を機に、会場をむくのきセンターからけいはんなプラザに移し、展示会を1日開催から6日開催としたことによる。

5. <施策の今後の方向性>

- 人と人とのつながりを大切にすることの重要度認識を高めるため、地域社会の教育力向上、地域の文化活動の活性化を図り、精華まなび体験教室や地域学校協働本部事業の内容も工夫し、参加者数の増加や満足度向上に努める。
- 住民が主体的に多様な文化活動を行っているという目標像のため、精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会など、住民主体の取組みを支援する。
- 各種文化活動について、より多くの人に関心・興味を持ってもらえるよう精華町ホームページや広報誌、公式SNS等で具体的な活動内容を広報していく。

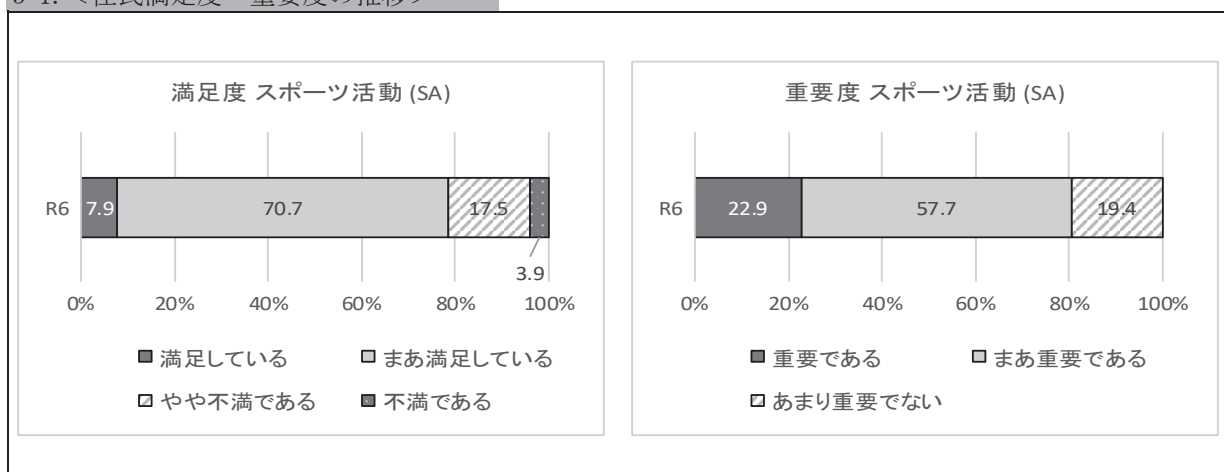
1. ＜施策の概要＞

基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	スポーツ活動	関連課	
目標像	住民がむくのきセンターなど町内の体育施設を利用し、健康増進や生きがいづくりのため、スポーツ活動を盛んに行っています。		
取り組み	精華町スポーツ協会など関係団体と連携し、各種のスポーツ振興施策を展開するとともに、健康増進やスポーツを楽しむ人のために、町立体育施設の適正な維持管理を行うとともに、屋外体育施設の改修整備を進めます。		

2. ＜施策を構成する主な事業＞

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 4(実績)	R 5(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	
1	スポーツ推進委員会運営事業	教育部・生涯学習課	765	815	3,831	3,342	257
2	生涯スポーツ振興事業	教育部・生涯学習課	5,872	6,581	8,938	9,108	257
3	学校開放維持管理事業	教育部・生涯学習課	1,853	2,287	4,919	4,814	257
4	体育施設等運営事業	教育部・生涯学習課	52,628	54,470	55,694	56,997	257
5	防災受援施設整備事業(繰越)	教育部・生涯学習課	0	20,879	0	23,406	259
6							
7							
8							
9							
10							

3-1. ＜住民満足度・重要度の推移＞



3-2. ＜住民満足度・重要度を踏まえた現状認識＞

令和6年度精華町まちづくりアンケートでは、スポーツ活動の重要度について、約20%の住民が「あまり重要でない」と答えており、スポーツによる健康増進の重要性について、理解を深めて頂く必要性を認識している。

4-1. <指標の設定>

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	町内スポーツ施設等利用者数	名	165,000	170,000		生涯学習課調べ	
②	登録スポーツクラブ会員数	名	3,000	3,500		生涯学習課調べ	
③	スポーツ事業等参加者数	名	8,000	16,000		生涯学習課調べ	
④							
⑤							
		R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(試算)	R 7(試算)
①	目標	95,000	190,000	190,000	190,000	230,000	230,000
	実績	128,653	163,488	212,149	225,374		
②	目標	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800
	実績	2,535	2,623	2,608	2,678		
③	目標	4,000	6,000	6,000	6,000	6,000	7,000
	実績	4,622	4,863	6,190	6,844		
④	目標						
	実績						
⑤	目標						
	実績						

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○令和5年度においては、全ての指標において、前年度実績を上回ることが出来た。
○スポーツ施設の利用者数は、過去最高の数値となったが、事業参加者数については、同様ではない事や、むくのきセンタートレーニング室の利用者数の伸びが近年顕著であること（令和4年度3,078件、令和5年度4,631件）などから、コロナ禍後においては、個人若しくは少人数グループでの利用が増加していると考えられる。
○むくのきセンターアリーナについては、登録クラブなどの活動を中心に、高い稼働率で推移しており、一般利用が可能な時間帯が減少している。

5. <施策の今後の方向性>

○防災受援施設の建設を推進し、平時においては、打越台グラウンドの利用者をはじめとした、生涯学習の場を創出する。
○老朽化が著しい体育施設については、現状の利用頻度や指定管理者による今後の事業計画等を踏まえ、施設設置者の責務として、計画的な修繕等の対応を検討し、安定的な運営環境の確保に努める。
○スポーツ推進委員や関係団体のほか、指定管理者との連携による、スポーツ事業の取り組みを継続的に振興する。
○NPO法人精華町スポーツ協会等関係団体との連携により、スポーツ事業等の情報提供に努め、健康増進のために身近にスポーツに親しめる環境づくりを進める。

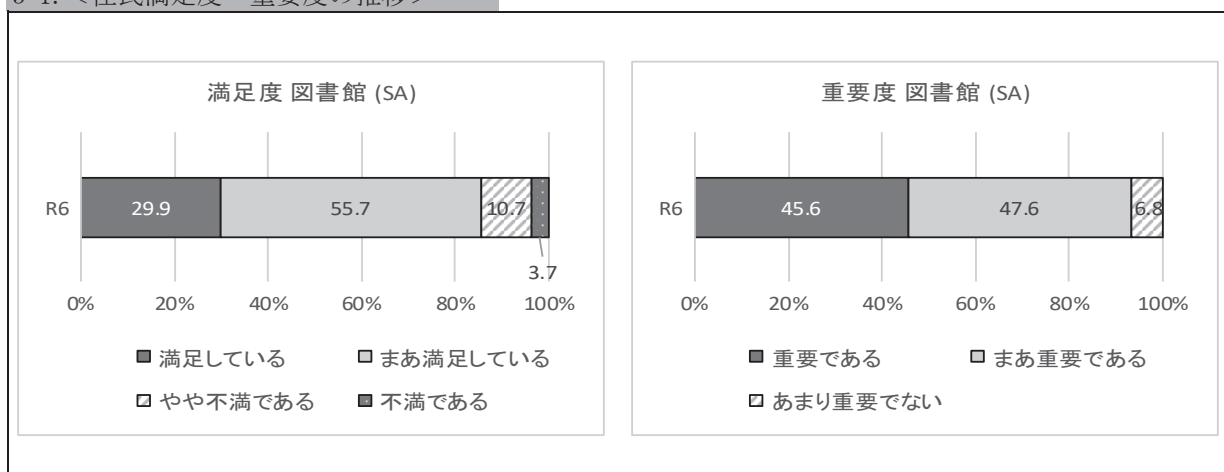
1. ＜施策の概要＞

基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	図書館	関連課	
目標像	多くの住民が知的活動の拠点として図書館を利用しています。		
取り組み	住民の教養を高め、調査研究、レクリエーション活動に必要な図書などを、収集、整理、保存するとともに、広域個人貸出や京都府図書館総合目録ネットワークを活用した資料の取り寄せ、国立国会図書館関西館との連携サービスなどを活用し、すべての住民が図書館（移動図書館含む）を利用でき、図書などの貸出が増加する取り組みを行います。また、学校や関係団体との連携を深め、子どもの読書活動を推進します。		

2. ＜施策を構成する主な事業＞

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 4(実績)	R 5(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	
1	図書館運営費	教育部・生涯学習課	41,558	46,917	45,932	52,177	251
2	図書館維持管理事業	教育部・生涯学習課	13,950	13,709	17,834	18,005	253
3	移動図書館車運行事業	教育部・生涯学習課	3,767	4,398	7,651	8,694	253
4	図書等購入事業	教育部・生涯学習課	11,553	12,037	15,437	16,333	253
5	読書推進事業	教育部・生涯学習課	138	69	4,022	4,365	253
6	図書館長寿命化・利活用検討事業	教育部・生涯学習課	2,953	630	6,837	4,926	253
7							
8							
9							
10							

3-1. ＜住民満足度・重要度の推移＞



3-2. ＜住民満足度・重要度を踏まえた現状認識＞

○図書館には93.2%が「重要である」「まあ重要である」と答えているのに対し、満足度では85.6%が「満足している」「まあ満足している」という統計に留まっている。これは利用者にとって、図書館に対する期待度が高いことが伺える一方で、そこまでの利用者のニーズに応えられていないことの表れであると推測される。

4-1. <指標の設定> ※第6次総合計画から新たに設定した指標については、R5以降のみ記載

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度		算式・引用等						
①	住民一名あたり図書館資料貸出点数	点	11.00	11.50	全国平均 4.81	3	『図書館年鑑』貸出 点数/住民人数						
②	蔵書回転率	—	2.00	2.20	全国平均 1.31	3	『図書館年鑑』貸出 点数/蔵書点数						
③	図書館ホームページ年間アクセス件数	件	130,000	150,000			生涯学習課調べ						
④	移動図書館貸出点数	点	12,000	13,000			生涯学習課調べ						
⑤													
		R 2(実績)		R 3(実績)		R 4(実績)		R 5(実績)		R 6(試算)		R 7(試算)	
①	目標	8.87		11.00		11.00		11.00		11.00		11.00	
	実績	9.10		10.38		9.85		9.69					
②	目標	1.57		2.00		2.00		2.00		2.00		2.00	
	実績	1.62		1.80		1.68		1.61					
③	目標							120,000		120,000		120,000	
	実績							31,224					
④	目標							12,000		12,500		13,000	
	実績							11,664					
⑤	目標												
	実績												

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○住民一名あたり図書館資料貸出点数と蔵書回転率の実績が、令和4年度と比較し低下している。これは、令和5年度に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことから、社会生活も活発化し、図書館以外の選択肢が増えたことが原因の一つと考えられる。しかし、全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。

○資料展示や図書館文学講座などの読書推進事業に取り組んだこと、移動図書館車による巡回や東西連絡通路への本の返却ポストの設置に加えて、令和5年度にはライブラリーテラスを設置するなど利用環境整備に努めたことは、利用促進につながったと考えられる。引き続き資料利用の実態把握と資料要求の把握・分析に努めることで、さらなるサービスの向上を図り、またその基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。

○「子どもの読書環境整備5か年計画」に即して子どもの読書環境の整備を進め、学校、地域、家庭と連携していく必要がある。

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などを揃え、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。

○移動図書館車の効果的な活用や、新たな図書館サービスについて検討する。

○住民の多様なリクエストに応えられるよう、蔵書構成の点検や資料補強を定期的に行う。

○町民の幅広い層を対象とした行事や展示について、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障害者サービスについても継続的に取り組む。

○門脇文庫の発信を行う。

IV 全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第6次総合計画の施策体系から以下の6つの柱に沿って評価を行いました。

1. 「教育振興」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

多様な他者との関わりを通じて学びあい、ICTや先端技術を効果的に活用した教育が推進され、子どもたちの主体性と創造性、豊かな人間性が育まれています。

各校では、全国学力学習状況調査の結果等から自校の児童生徒の学力や学習の状況、課題等を分析し、それらを踏まえた学習指導、授業改善に取り組み、指導の成果と課題の検証を行った。不登校の出現率が微増傾向となっていることは課題であるが、各校での別室登校の環境整備を行ったことで、登校を継続できた事例も複数あり、不登校の未然防止への大きな手だてとなった。また、別室指導員の存在も心に不安を抱える児童生徒の大きな支えとなった。

学校・地域との連携協働によるコミュニティ・スクールや地域学校協働本部事業の取組、学校への特別学習支援員・介助員等の配置によるインクルーシブ教育の推進などにより、教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、引き続き、いじめの未然防止や早期発見に向けて、学校教育全体を通じて児童生徒が主体的にいじめについて学び考える取組を進めるとともに、全教職員が共通理解を持って組織的な対応を行っている。問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により減少している。小学校においての大きな問題事象は年間件数も引き続き極めて少なく、指導の成果が継続されている。近年では、SNSを用いたいじめなどの見えにくい問題事象の発生に、特に注意していく必要がある。このことについては、全小中学校でデジタル・シティズンシップ教育を推進し、倫理的な意識をもって情報機器を活用し、適切に情報社会に参画し、責任ある行動がとれる児童生徒の育成を目指していきたい。また、今後も引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を進め、保護者の理解も得ながら、児童生徒の健全育成に努めていく。

学習指導要領で示された育成を目指す資質能力の三つの柱を実現すべく、論理的思考や創造性、問題解決力などを身に付けるためのプログラミング教育の充実、地域と連携し、地域資源を活用した総合的な学習の時間の再構築・充実を図るなど、各校においてカリキュラムマネジメントを推進すると

ともに、その実現に向けて教育委員会として支援する必要がある。

G I G A スクール構想の実現に向けて大きく整備が進んだ教育現場における I C T 環境については、端末を持ち帰っての家庭学習や、休業時や不登校、別室登校の児童生徒に対する学習機会の保障、そして、保護者に対する学校行事や説明会などのリモート実施などに活用している。

特に、精華南中学校において令和 3 年度にスタートした学校と役場をオンラインで繋いだ総合的な学習の時間の取組は、I C T を活用した新たなかたちの学習活動として成果が出つつあり、今後は他校においても各校の特色を活かした取組を推進していく。

また、各校の教職員と教育委員会事務局職員などで構成する I C T ・プログラミング教育推進委員会を中心として、「令和の日本型教育の実現」に向け、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びによる資質能力の育成を目指した授業改善を進めていく。また、ネクスト G I G A に向け、最適な I C T 環境の更なる充実に向けての検討も重ねて行っていく。

引き続き、学習指導要領の円滑な実施とそれに定める内容を軸としながら、施策目標や教育大綱に定めた 5 つの方針を達成するため、物的・人的環境の支援を継続的に進め、更なる成果の向上を目指していく。

2. 「教育環境」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

安全で安心できる学校教育施設が整備され、快適な学校生活
が送れ、新しい時代の学びを支える教育環境が整備されてい
ます。

教育環境においては、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができること、また快適に学ぶことができる教育環境を整備することを優先的課題として取り組んだ。

ここ数年の教育環境整備における最大の課題であった中学校給食の実施は、受配校の教職員や調理・配送等業務受託業者との綿密な調整、また、複数回のシミュレーションとプレ給食の実施などを経て、令和 5 年 9 月に開始した。開始以降これまで大きなトラブルなく実施できており、小学校給食とともに、安全で安心して食べられる、おいしい給食の提供に努めている。

その他の学校施設については、中長期的な維持管理に係るコストの平準化や縮減を図りつつ、長寿命化や機能・性能の向上を図るため、令和元年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、令和 5 年度は 2 小学校、1 中学校の便所の洋式化及び乾式化改修を実施した。引き続き令和 8 年度までにすべての町立学校便所の洋式化等を完了させるために財源の確保に努め、計画的に取り

組む。

次の課題として、猛暑日における体育の授業や学校行事での使用、また、災害時の避難所としての使用のため、屋内運動場への空調設備の整備を進める必要がある。

令和3年度に実施した通学路の緊急合同点検により追加された対策必要箇所の多くは、この間の関係機関の取組により対策完了となったが、ハード対策に必要となる用地の確保が困難な箇所など、直ちに対策完了することが難しい箇所もあるため、地域の方々による見守り活動などのソフト対策も併用しながら、今後も交通安全対策の取組を進める。

良好な教育環境の整備には教職員が心身ともに健康であることが重要であり、本町においてもこの間、働き方改革の一環として留守番電話機能の追加や出退勤時刻記録システムの導入などハード面での環境整備を行ってきた。

一方、ソフト面においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため各種行事の規模縮小等が行われていたが、5類移行後も教職員の負担軽減の観点から、一部行事については規模縮小等を継続することとした。

国が示す令和8年度からの中学校における休日部活動の廃止を見据えて、少子化が進む中で、子どもたちが地域において、スポーツ・文化活動に自主的・自発的に継続して親しむことができる、持続可能な活動環境を整えとともに、教職員の働き方改革の推進に資するため、文化庁の文化部活動地域移行実証事業により、今後の地域クラブ活動との連携に向けた試行的な取組を開始した。

上記の他、業務の効率化や見直し、また、教職員の意識改革にあたっては管理職のリーダーシップの発揮が非常に重要であるため、管理職に対して労務管理研修等を適宜実施するとともに、産業医との連携強化を進めていかなければならない。

3. 「歴史・文化財」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

多くの住民が地域の行事や史跡、神社仏閣など、地域の歴史や文化に身近に触れることができます。

指定文化財や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保存のための必要な措置を講じた。精華町地域創生戦略に基づき、インターネット上に構築した歴史民俗博物館デジタルミュージアムを運営し、資料のデジタル化に取り組んだ。文化財の保護については、住民の財産として、資料の整理・調査・研究を進め、適切な保存と活用が行えるようにするために、「精華町文化財保存活用地域計画」の作成に着手し、令和7年度の完成を目標に、令和5年度は作成協議会を2回開催した。

文化財愛護会の活動を助成し、連携して公開講演会や各種イベントを実施することで、住民が地域に残された文化財やその歴史にふれる機会を確保するよう、事業展開を進めることができた。

4. 「文化活動」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

住民が主体的に多様な文化活動を行っています。

活発な文化活動ができるよう、教育委員会の団体登録制度に基づく各種サークルの紹介を行うとともに、登録サークルが公共施設の優先予約を受けることにより、利便性の向上を図った。

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、会員を増やしているサークルもある。令和4年度に文化庁が京都へ移転したことを記念し、「文化庁京都移転記念せいか文化フェスティバル2023」をけいはんなプラザにおいて開催することができた。今後も、文化協会が自立した活動が行えるよう支援するとともに、引き続き、加盟団体の増加を図るための事業展開を進めていく。

子ども祭りはステージの部として、各小中学生を中心とする舞台発表を行い、子どもたちの吹奏楽等の演奏や合唱を披露する機会を提供することができた。体験コーナーの部では、精華おもちゃ病院などが出展し、子ども達が工作を中心としたさまざまな体験をすることができ、また地域の方に広く活動を周知することで、生涯学習の多様な機会を提供することができた。

精華まなび体験教室は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により事業を再開した。各学校での活動回数を子ども祭りの体験コーナーを含む、年間で各3回ずつ実施し、子どもたちの工作を中心とした体験の場を設けることができた。

精華町二十歳のつどいについては、令和5年度においても二十歳になる対象者による実行委員会を結成し、対象者自らが作る二十歳のつどいを開催することができた。

5. 「スポーツ活動」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

住民がむくのきセンターなど町内の体育施設を利用し、健康増進や生きがいづくりのため、スポーツ活動を盛んに行っています。

令和5年度については、各種スポーツ教室やNPO法人精華町スポーツ協会との協働事業について、令和4年度に引き続き多くの事業に取り組むことが出来た。

NP0 法人精華町スポーツ協会による、むくのきセンターをはじめとした社会体育施設等の指定管理状況について、指定管理業務に対する外部評価機関である、精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会を開催し、令和4年度（前年度）の状況について、総合的に適正な管理運営業務が実施されたものと評価された。

令和5年度については、むくのきセンターや打越台グラウンド・テニスコートを中心に、多くの方々に施設をご利用いただき、利用料金収入は、過去最高額となる19,314千円を計上し、指定管理者における自主事業についても、過去最多の649件もの事業が展開された。

今後も町民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員会とNP0 法人精華町スポーツ協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町スポーツ協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大による底上げを図り、より地域に根差した生涯スポーツ振興の取組を進めていく。また、指定管理者による施設の良い管理運営を図り、住民サービスの更なる向上の推進ができるよう取組を進める。

また、新たに防災受援施設の建設を推進し、平時においては、打越台グラウンドの利用者をはじめとした、生涯学習の場を創出する。令和5年度については、精華町防災受援施設整備事業基本計画の策定及び基本設計を行った。

6. 「図書館」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

多くの住民が知的活動の拠点として図書館を利用しています。

住民の生涯学習を支える拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。貸出冊数や来館者数は同規模自治体の中では、高水準を維持することができている。また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど、住民の多様な情報・資料要求に対応することができた。

令和3～4年度に更新した移動図書館車による巡回や祝園駅東西連絡通路の本の返却ポストの運用に加えて、令和5年度にはライブラリーテラスを設置するなど、利用環境整備に努めた。

また、「子どもの読書環境整備5か年計画（第4次）」に基づき、学校等への団体貸出に引き続き取り組むとともに、乳児また幼児向けのおはなし会や、子どもの成長に合わせて作成したおすすめ本パンフレットの配布、また、子どもの読書週間に合わせて子ども読書推進行事を行うなど、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んだ。

町広報誌「華創」でのテーマ本紹介、また館内では時勢や行事に合わせた企画展示や役場関係課との連携による行政課題に関する資料展示などを行った。

そのほか、障害者等を対象とした配送貸出を行うなど、さまざまな角度から資料に親しんでもらえる機会を増やすことができた。

雑誌と本のリユース・デーや文学講座、司書体験、親子手作り教室等を実施し、積極的に資料利用の促進に取り組んだ。

今後も住民の生涯学習・文化活動を支える拠点としての役割を果たすため、暮らしに役立つ図書館を目指し、各種サービスの充実に努め、またその基礎となる職員の専門性の向上に努める。

V 第三者評価

1. 施策評価

施 策 名	評 価 及 び 意 見
(1) 教育振興	● 教育委員会として、精華町第6次総合計画の『未来をひらく教育と文化のまちづくり』として施策体系に位置づけ、今後10年間を見通して取組をスタートさせたことは高く評価したい。 ● また、住民満足度・重要度の結果からも伺えるように、教育振興に対する期待は大変大きく、これに高水準で応えられている点について高く評価したい。 ● 施策評価中、中学校不登校生徒の出現率が示されているが、小学校においても全国的に増加傾向にあるため、本町においても経過を追っていく必要がある。 ● 同様に、自己肯定感のある子どもの割合については、義務教育最終段階の中学生においてもその傾向を掴み、教育活動の参考にすべきである。 ● 「自己肯定感のある小学生の割合」については目標値を超えており、評価したい。しかし、不登校や別室登校の現状から、この数値が維持、向上できるかは不安である。人権教育の側面から学校運営・教育振興を見つめ、幼いうちから自尊感情を高めるとともに、自分が必要とされている自己有用感の向上にも努めることを期待する。 ● 学級支援員配置事業や別室登校者対応指導員の新規配置など、学校の課題と児童生徒の実態に真摯に向き合い、個を重んじる学校支援をされていることを高く評価したい。 ● 特に、令和5年度、各学校での別室登校の環境を整備することで、不登校の出現率の上昇を最小限に抑えることができ、学校に足を向けさせる

	努力をされたことは評価したい。 ● コロナ禍を経て、不登校児童生徒の急増は全国的な課題である。精華町においても令和4年度までは京都府や全国と比較すると低い数値を保ってきたが、令和5年度では増加傾向が見られる。特に小学校においては出現率が2倍以上となり、そのことが学力向上の壁となっていることは否めない。 ● 別室登校者対応指導員の配置がすべての学校でさらに拡充され、児童生徒のコミュニケーション力の向上や学校に居場所を感じ自他を尊重する心の教育の伸長を大いに期待する。 ● 併せて、不登校の解消に向けてだけでなく、いじめ問題への対応を強化するためにも、教育委員会としてもスクールカウンセラーの配置日数の増加などの必要な手立てを望む。 ● なお、別室登校の環境整備の成果を指標から読み取ることができない点については、指標の設定について再考が必要であると考えます。 ● 小学校では特別支援学級の児童数が増加しており、年度途中で入級する児童も多い。これは、保育所・幼稚園との密なる連携により児童が個に応じた指導・支援が受けることができている大きな効果であると考えます。福祉との連携を重んじられている成果であり非常に高く評価する。一方、中学校での入級数が少ない。進路を考えて入級をためらうことが一因と思われるが、対象児童生徒の小・中学校9年間の指導に計画性を持たせ、9年間を見通した指導・支援を行っていく必要がある。 ● 精華町教育大綱の方針に示されている『学研都市を活かした教育の推進』を踏まえた教育活動を学校教育の一環として推進する必要がある。特に立地を活かした教育活動の一つに「科学のまちの子どもたち」プロジェクトがあるが、令和5年度の教育委員会としての成果と課題が見え
--	--

	ない。後年度に向けての方向性を示す必要があると考える。 ● これまでGIGAスクール構想の実現に向けて取り組まれたことは評価したい。ICT機器を活用した授業については、小学校において目覚ましい進歩を遂げていると感じる。若い教員が増えたこともあり、機器やアプリを活用した授業についての工夫がみられ、児童の活用能力も向上していることは、ICT・プログラミング教育推進委員会を立ち上げ、活動を充実発展されてきた成果として非常に高く評価したい。 ● 教育DXの推進にあたり、本町として生成AIの利活用の研究が急務であり、教育活動や校務等におけるガイドラインの作成が必要であると考ええる。 ● 今後は「NEXT GIGA」として、学校内において高い年齢層の教員にも活用方法が広がり、また深まっていくことを期待する。 ● 地域との連携について、令和4年度に学校運営協議会がすべての学校で設置され、コミュニティ・スクールとして機能していることについて評価したい。しかし、協議・熟議された内容が地域に十分に浸透しているかという点では不十分さを感じる。よって、令和5年度としての成果と課題を明確にする必要を感じる。 ● 現在活躍されている地域コーディネーター、コミュニティ・スクール支援員による活動を発展させつつ、その継承を見据えて新たな人材の獲得、育成に取り組むことで、学校運営協議会がさらに地域と協力した取組になることを期待する。 ● 地域と学校が一体となって子どもを守り育てる教育の推進に向けて、学校運営協議会とともにその架け橋となる「PTA」の活動が衰退してきていると感じている。休会しているPTAもあり、本来のPTA活動とはどういうものであるかを見つめ直すことが求められる。
--	---

	● いじめ問題については、全国的にコロナ禍で減少していた認知件数が、学校正常化に伴い急増している実態の中、小学校では減少、中学校では微増にとどまっていること、また、小・中学校ともに解消率が令和4年度を上回っている。これは、教育委員会の支援のもと、全教職員で組織的にきめ細かな取組を行っていること、早期発見・早期対応・早期解決に努め、また被害者のカウンセリング・メンタルヘルスや加害者への相談を怠らなかった効果だと思われる。 ● SNSの普及に伴い、いじめ問題が見えにくくなっている部分も多いが、引き続き「チーム学校」として組織的な取組を進めることに期待し、今後も発生や再発の予防に努め、心の教育を充実させるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携も充実させ、研修等に励んでもらいたい。 ※チーム学校：教職員一人一人が、もてる能力を発揮し、相乗効果によって学校力を高め、様々な教育課題を解決していく組織 ● 教員の働き方改革については、業務の効率化や教員の意識改革が必要であるが、主に中学校においては部活動の地域展開と一体的に考える必要がある。教育委員会が主体となって取組を進めてもらいたい。 ● 学力テストについて、中学校においては平均値が目標値を超え、ある程度満足できる結果となっているが、小学校では平均値が京都府平均を下回る結果となり、授業改善、特にICT機器を有効に活用し、学び合いながら確かな学力を獲得できる授業の確立を期待する。 ● また、CBT方式により個人の課題や変容の分析が比較的容易になっている。個々の学力向上にも目を向け、課題分析から導かれた有効的な個別支援に取り組み、全体を底上げしていくことを期待する。
--	--

	※C B T (Computer Based Testing) : コンピュータを使った試験
(2) 教育環境	● 昨今の気候状況を鑑みると、屋内運動場の空調設備の整備は必要不可欠である。外でも中でも体育学習ができない日が大変増えてきている。充実した教育活動を行うためにも最優先課題であると考え。また、非常時の指定避難所でもあるため、町民の安全安心の観点から、南海トラフ地震を想定した早期の整備が必要と思われるが、学校の管理業務が煩雑にならないように留意いただきたい。 ● 中学校給食については内外の様々な意見がある中、大きなトラブルなく実施にたどり着けたことは高く評価する。また、無償化にも取り組まれ、児童生徒にとっても保護者にとっても喜ばしいものとなっている。児童生徒にとって、学校に行きたい理由の一つが「給食がおいしいから」であれば幸いである。 ● 学校でトイレに行きたくない、行けないなどが理由となり不登校に陥ることは稀ではない。すべての小・中学校の便所の洋式化及び乾式化改修工事を完了する目標をもって取り組まれていることは高く評価したい。 ● 通学路の危険箇所等については、「精華町通学路交通安全プログラム」を踏まえて、継続的に点検する必要があるが、安全対策必要箇所解消率が目標値を達成し、上方修正されている点は、高く評価できる。 ● また、スクールヘルパー等の地域住民の協力を得ながら登校中の児童の交通安全がかなり保障されている点は高く評価したい。 ● 今後も、学校、地域、警察等関係機関と連携を取り、登下校中の児童の安全が確保できるよう取組を強化してもらいたい。 ● 各学校のプール（特に機械）が傷んできている。修理することも方法の一つだと思うが、水泳学習を続けるのならば民間委託への移行が望まし

	い。屋外が快適な時期に水泳指導ができることはあまりなく、また天候に左右されて学習活動が変更されることが多く、これは望ましい状況とは思えない。
(3) 歴史・文化財	● 歴史・文化財に関する講演会では、令和4年度は前年度より参加者が増加していたが、令和5年度は目標値を下回るとともに前年度の参加者数を下回っている現状である。人集めが困難な昨今の社会事情から考えればやむをえないと思われるが、今後は幅広い層の住民が参加できる講演会のテーマや内容の設定や、オンライン配信を行うなど、引き続き継続的な取組を進めていただきたい。 ● デジタルミュージアム訪問者数は令和4年度までは目標値を大きく上回っていたが、依然として高い関心を得られているものの、令和5年度は目標値に対して大きな減少が見られる。資料整理などで大変な労力が必要なことは理解できるが、住民が本町の歴史や文化財に対する興味関心を高め、身近に接することができるようなコンテンツなどの工夫を求めたい。 ● 文化財が常時展示できる施設があれば、町の歴史への関心が高まるのではと考える。近隣に京都府の山城郷土資料館もあるので、連携を図れば更に高まるのではないかな。
(4) 文化活動	● 「精華町子ども祭り」は「せいか祭り」とタイアップしてけいはんなプラザで行うようになり、大変盛況に開催できていることを評価したい。 ● 「精華まなび体験教室」がコロナ禍を経て再開できたことを高く評価する。回数は以前より減少したが、参加者が大きく増加したことは評価したい。今後も子どもたちにとって学びの多い取組としてだけでなく、放課後の居場所づくりとしても、さらなる拡大充実を期待する。

	● 精華町第6次総合計画では、住民が主体的に多様な文化活動を行うという目標像を設定しているため、これからも住民主体の取組を期待する。 ● 人生において一つの節目ともいえる大きなイベントである「精華町二十歳のつどい」において、実行委員会が中心となって企画運営できたことは評価したい。 ● 多くの参加者のもと「文化庁京都移転記念せいか文化フェスティバル2023」が開催できたことについては高く評価したい。引き続き文化協会が中心となり、有意義な活動を進められることを期待する。 ● 地域学校協働本部事業については、例年、ボランティアスタッフを確保しながら学校支援に努めていただいていることは高く評価する。しかし、学校支援が中心となっているので、本来の目的である「学校を核とした地域づくり」になっているかは疑問である。学校運営協議会（コミュニティ・スクール）との連携を強化し、学校も協働できる組織作りの再構築が必要と思われる。
(5) スポーツ活動	● 精華町内スポーツ施設利用者数、スポーツ事業参加者数、スポーツクラブ会員登録者数のいずれにおいても大きく伸びており、高く評価したい。今後も健康増進や生きがいのための活発なスポーツ事業を期待する。 ● 精華町防災受援施設の整備に向けて、令和5年度は基本設計を実施するなど計画的に推進されたことについては高く評価したい。打越台グラウンドについては、生涯学習の場という観点を踏まえた上で計画を進めていただきたい。 ● 体育施設の老朽化や備品・設備の故障・破損は怪我につながることもある。安全安心な活動を保障するために定期的な点検・整備等、安全管理

	の徹底を望む。 ● 中学校の部活動の地域展開に向けて、町民の指導者育成のためにもスポーツ活動や施設の充実が必要である。また、地域づくりのためにもスポーツを通した「つながり」づくりは大切である。スポーツ人口を更に増やし、地域振興のすそ野となることを期待する。 ● コロナ禍を経て町内スポーツ団体の活動内容等が変化し、一部の町内スポーツイベントが復元されていない状況があるが、スポーツ推進委員やスポーツ協会等との連携、協議を深めて、町スポーツ振興の活性化を図ることが望まれる。
(6) 図書館	● 図書館に対する住民の満足度調査によると約14%が不満を持っていると回答している。課題分析を行い、更なる改善を求める。 ● 住民一名あたり図書館資料貸出点数と蔵書回転率がともに全国平均を大きく上回っていることを高く評価したい。今後も様々な情報や資料を提供することで家庭・地域における読書活動の推進に寄与していただきたい。 ● 移動図書館車により、直接図書館を利用しにくい町民への読書活動の推進が進んでいることを評価する。移動図書館車を利用する年代層のニーズに合った選書の充実を望む。 ● 今後の図書館活動においては、デジタル化が急速に進展することが予想されるため、電子書籍などICTの導入検討を進めることが必要と考える。 ● 図書館は住民にとって、生涯学習の拠点として様々な情報や資料を提供することにより、自ら学び、考え、行動できるようサポートする必要がある。今後も引き続き充実した取組が進められることを期待する。

	● 京都府子どもの読書活動推進計画（第四次推進計画）では家庭における読書活動の課題が指摘されている。未就学児に対しての読み聞かせや親子がともに読書をする機会の充実を図るためにも若い世代や幼児が読書に親しめるための蔵書の充実が必要だと思われる。
--	---

2. 全体評価

事 項	評 価 ・ 意 見 等
(7) 教育委員会 運営全般	● 教育委員会会議については、毎月1回定例的に開催されているが、その他にも臨時会議を1回、教育委員協議会を2回、年間15回開催され、様々な教育課題を把握し、情報共有しながら適切・的確な課題解決に向けた熱心な議論や的確な指摘が行われていることが伺える。議事録についてはホームページで公開されており、開かれた教育行政が行われている。 ● 会議においては89点の報告等がされている。特に令和4年度に比べ、生成AIの利用など情報社会における学校の在り方について具体的に審議されていることを評価したい。 ● 総合教育会議は年3回実施され、町長と教育委員会が連携して協議等を行い、教育課題について各部局と意思疎通を図り、教育課題に向けて横断的に協働して取り組まれている。町をあげた教育に対する関心の高さ、支援の手厚さが感じられ、教育行政を推進する姿勢は高く評価できる。 ● 「その他の活動」として、教育委員による学校訪問ではすべての学校を訪問し、現場の状況を把握するとともに教職員の声に耳を傾け、現場目線を踏まえて、丁寧に学校の現状に寄り添い教育行政に活かすという点においては高く評価できる。直に現場を見て意見を聞くことで、より実情に適した教育行政運営が行われていると思われる。今後とも机上の議論ではなく現地現場主義のもと、教職員の思いを大切にしていきたい。 ● 新型コロナウイルス感染症が5類移行となった令和5年度の後援状況は、学校教育関係は2つの事業、社会教育関係88の事業、社会体育

	関係10の事業に対して行われている。引き続き、安全安心な活動の推進を踏まえた支援をするとともに町民生活の充実を応援するものとして期待する。 ● 教育大綱の方針には「教育の質を高める環境の整備」が示されている。学校教育の質を高めるとともに、すべての住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、電子書籍サービスを見据えた町立図書館の運営に期待する。 ● 近年の猛暑を踏まえた学校教育の在り方については、根本的に検討する必要があると考える。屋内運動場の空調設備の設置、プール指導の民間屋内施設の利用、学校行事の精選と実施時期の再考など、教育の質の向上に向けて、教育委員会が中心となって早急に協議されることを望む。 ● 様々な課題が山積している学校においては、教職員が大変苦慮されていることが推察できる。そのような状況の中、本町では教育大綱の基本目標である「子どもが夢をもち 生涯いきいき 人がつながり 人をはぐくむ 学研都市精華町」の実現のため、教育委員会が中心となって各学校の教育活動を積極的に支援されていることは高く評価したい。
(8) 報告書の内容について	● 令和5年度の精華町における教育行政について、大変丁寧かつ詳細に1年間の取組がまとめられている。また、ホームページ等を通じて広く情報発信されており、高く評価できる。 ● 住民の満足度、重要度の調査結果項目をグラフ化して挿入し、現状認識を客観的目線で分析していることは大変評価できる。また、指標の設定値も実績から上方修正するなど、常に前向きで手前味噌にならない

	い分析ができている。 ● 変化の激しい社会においては、主体的に学び、必要な情報を判断し、多様な人々と協働しながら問題を発見し解決する力が大切である。これらの力を育てていくためには、教育活動全体を通じて取り組むことが重要であるとする。そのためには、今後も教育委員会として効果のある教育行政を進められるとともに、学校への必要な支援を期待する。
--	--

事業評価をいただいた方（敬称略）

北澤 智（佛教大学教職支援センター講師、元中学校長）

米澤 正展（京都府山城教育局教職員支援アドバイザー、元小学校長）